

会議概要（令和2年1月15日）

案 件 議会報告会について、その他

1 議会報告会について

(1) テーマ型議会報告会について

議事課長より、「令和元年度議会報告会について」に基づき、本年度のテーマ型の議会報告会について、開催日時・場所・対象団体・テーマ・報告書の作成について説明、確認。

実施体制については、各常任委員のほか、活性化推進委員が次のとおり応援議員として参加することを確認。

総務常任委員会：出雲委員長、吉田副委員長

文教厚生常任委員会：尾倉委員、林（健）委員

生活文化常任委員会：辻本委員、林（丸）委員

建設企業常任委員会：筒泉委員、丸谷委員

報告会終了後の取り組みについて、議会報告会終了後に委員相互で意見交換を行い、各委員会の裁量により市などへの情報提供や政策提言を行うことができることを説明、確認。

開催日時等については、記者クラブへの情報提供のほかHPへの掲載を行うことを説明、了承。

(2) 議会全体で実施する議会報告会について

前回の活性化推進委員会で持ち帰りとなっていた今年度の議会全体での議会報告会の実施について、各会派から意見を聴取。

前回同様、未来明石、維新の会、日本共産党は議会全体で実施する議会報告会の実施について賛成。

日本共産党からは、全体で報告会を行うべきテーマは複数考えられるが、特に新庁舎整備については、議会が全会一致で整備場所についての決議を行っていることから、議会基本条例に定める説明責任を議会として果たさなければならないとの意見があった。

実施時期と回数については、未来明石からは4月以降でも構わないが少なくとも1回、日本共産党からは5カ所、難しければ少なくとも3カ所との意見があった。なお、維新の会からは、今後の実施時期について、3か月に1回などの余裕を持ったスケジュールで実施してはどうかとの意見があった。

公明党からは、新庁舎整備をテーマとすることも含めて全体での議会報告会は、実施する必要はないとの意見があった。

フォーラム明石からは、今年度は全体での議会報告会は実施せず、予定されているテーマ型の議会報告会を充実させるべきだとの意見があった。

自民党真誠会からは、例年定例的に行う全体の議会報告会は実施する必要はないが、特定のテーマで臨時的に行う全体の議会報告会については、具体的な提案があれば会派に持ち帰って協議を行う余地があるとの意見があった。

これらの意見を受け、報告会のテーマを新庁舎整備に関することに限定した上で議会全体での議会報告会を実施するかどうか、また実施時期について今年度中のみならず4月以降の実施も視野に入れるかどうかを会派に持ち帰り、次回決定することを確認。

なお、議長主導で実施してはどうかとの意見が複数あったが、議会報告会の実施に関することは本委員会の所掌事務として規定されており、主体は、本委員会であることを改めて確認。

(3) その他

委員長より、昨年12月に市民自治あかしから、全体で実施する議会報告会について議長及び議会活性化推進委員長宛てに要望書が提出されている旨、報告、確認。

2 高校生議会の実施報告について

議事課長より、「令和元年度明石市議会第3回高校生議会アンケート集計結果」に基づき、高校生及び傍聴者のアンケート集計結果を報告、確認。

丸谷委員から、今回は市外の学校に通う高校生も参加できてよかった。しかし、高校生議会当日、部活動を優先するよう顧問の先生に言われ、高校生議会当日の参加が叶わなかった生徒がいたため、校長だけでなく、先生や学校関係者に説明し、高校生議会に優先的に参加できるように配慮を行ってほしいとの意見があった。

3 明石市議会傍聴規則の一部改正について

議事課長より、「明石市議会傍聴規則の一部改正について（案）」に基づき、開かれた議会を目指すため、改正を検討すべきであると考えられる項目について説明。会派に持ち帰り、次回までに意見集約を行う旨、確認。

また今後の流れについて、議事課長より、当該規則の改正は議決を要さず、議会運営委員会ではかったのち、議長決裁によって行うが、議論の進捗状況によっては、3月末までの改正にこだわらず、臨機応変に対応する旨、説明、確認。

4 その他

特になし。

5 次回議会活性化推進委員会の開会日時について

2月10日（月）午後1時からとすることを確認。

以 上